



▲高齢者疑似体験をする2年生

7月13日、飯館中学校仮設校舎で救急・福祉体験が行われました。1年生は心肺蘇生法やAEDの使い方を実際に体験。2年生は車いす体験、重りをつけての高齢者疑似体験、そして特殊なゴーグルを使った色識別体験などを行いました。また、3年生は、講義や話し合いを通して「認知症」について理解を深めました。大和田惇さん(2年)は「(高齢者は)色が違って見えたり、体が動きにくかったりすることが体験できた。簡単ではないけれど、声をかけることから手助けを始めていきたい」と感想を話しました。



▲3年生は認知症を学びました



▲視野が狭まる感覚を体験

中学生が救急・福祉を学ぶ



▲展示コーナーを回り、研修を行いました

「食べる」をまじめに
食を考える会
村民の健康増進を目標に、食育活動を続けている「飯館村食を考える会(菅野一代代表)」が、6月11日に郡山市で開催された食育推進全国大会に参加し、全国を取り組みや、郷土料理・特産品について学びました。当日は、131団体の食育に関する展示や、「腸内細菌と健康」に関する講演等があり、菅野代表は「食を軽く考えることと改め、健康も軽く考えることと改めて感じた。今後は、子ども向けの食育イベントにも取り組んでいきたい」と今後の抱負を語りました。



天まで届け 願いごと 幼稚園たなばた会



おいしい料理
(パンケーキ)が
作れるように
なりますように

りいな
佐藤 莉衣奈ちゃん
(草野幼4歳児)



字が読めるように
なりますように
みゆと
菅野 心勇斗くん
(草野幼5歳児)

7月7日、草野・飯館幼稚園仮設園舎でたなばた会が行われ、浴衣姿に着替えた園児らが短冊に願いを込めました。会では、この日のために飾りつけた笹飾りを前に、年長児が太鼓の演奏をしたり、園児全員でちびっこ音頭を踊ったりして、初夏の行事を楽しみました。



みんなの願いが叶いますように



草野・飯館幼稚園
PTA会長
星 弘 幸さん
(上飯樋)

「保護者としての視点を大切にがんばります」

新教育委員に
星さん(上飯樋)を任命
村は、星弘幸草野・飯館幼稚園PTA会長を、飯館村教育委員に新たに任命しました。教育委員とは、市町村の首長が議会の同意を得て任命します。委員は主に、毎月開催される定例の教育委員会会議で、村教育の基本方針や重要施策などについて審議します。また、学校等の教育現場の視察、教育関係の各種行事・研修等に参加します。

心も、自分も大切に。～教えてくんちえ 堀先生～

村民の皆さんからの相談に、精神科医の堀有伸先生がお答えします。

相談：夜中に何が起こるかわからない。いつも逃げることを考えています。

堀先生：とても恐ろしい体験をトラウマ(心的外傷)と呼びます。その時の記憶を思い出す度に、強い恐怖を感じるようになるかもしれません。「また同じように恐ろしいことが起きるかもしれない」と無意識に身構えてしまうのです。

安心できる環境で暮らした場合には、この状態は少しずつ良くなっていきます。しかし、このような症状が長引いた時は、ぜひ心療内科や精神科を受診して相談してください。

心の健康相談についてのお問い合わせは、健康福祉課健康係(いちばん館内) ☎0244-42-1638まで



精神科医
堀 有伸 先生